

問われる「身体」の生命

西谷修

⑤

3年

組

番

氏名

★本時の課題

・筆者（西谷修氏）の考えや資料の読取を通して、「脳死」について考える。

1. 「問われる『身体』の生命」において、筆者は「脳死」をどのように捉えているか。一文でまとめなさい。
2. 資料1の文章において、筆者は「人間の死」についてどのように考えているか、一文でまとめなさい。
3. 資料2の文章において、脳死を死と認める理由としてどのようなことが挙げられているか、整理しなさい。
(文、図、箇条書きなど形式はどのような形式でも可)
4. 教科書本文、資料1・2を読み、「脳死は人の死か」という問題について、自分の意見を書きなさい。

メモ

自己評価		ひとこと
A	★本時の課題の達成度	
B		
C		
D		